

英語で「伝えたい」という意欲をもち、「伝わった」達成感を味わい、主体的に学びをつなげる児童の育成

～空間的・時間的制約を超えた言語活動の設定、協働的な振り返りと学びをつなげる振り返りの工夫～

特別研修員 外国語 下平 祐子 (小学校教諭)

<手立て1>

空間的・時間的制約を超えた言語活動の設定

目的意識と必要感のある言語活動

〇〇市のおすすめの場所までの道案内をしてほしいな。楽しみにしてるね。

僕のおすすめの場所はここです。〇〇先生に紹介したいな。

<単元の課題>

他校ALTの先生に、市内のおすすめの場所への行き方を分かりやすく伝えよう

伝えたい

つかむ

また伝えたい

まとめる

実感
伝わった!

Web会議システムを活用した交流

今度は、もっと会話できるようにになりたいな。

分かりやすかったって言ってくれた。本当に行ってくれたらうれしいな。

Here is the starting point.
Go straight for two blocks.
Turn right.
You can see it on your right.

児童の実態

- 自分の思いや考えを伝え合ったり、発表したりする自信がもてない。

<成果>

- 学校内外の多様な他者と交流できたことで「伝えたい」という前向きな意欲を引き出した。
- 協働的な振り返りを行ったことで、自己を客観的に捉える視点が広がった記述が増えた。
- 学びをつなげる振り返りで、自分の表現に自信が付き、自己の学びを肯定的に捉えられるようになった。

<手立て2>

協働的な振り返りと学びをつなげる振り返りの工夫

協働的な振り返り

言語面

英語で道案内する言い方が少し分かったよ。

ペア

スタートの場所を伝えることも大切なのだな。

内容面

全体

英語でどう言うのだろう

児童Aの振り返りの記述

次は声の大きさや話す速さに気を付けてみよう。

伝え方

個人

学びをつなげる振り返り

Aさんが「声の大きさ」や「話す速さ」が大切って書いていたよ。

分かりやすく伝えたい

オンラインでも相手が聞きやすいように話し方を意識してみよう。

いつも声が小さくなってしまふから、今日は大きな声で練習しよう。

はっきり話せていて、とても聞きやすくなってきたよ。

授業後の児童の振り返り

前よりも大きい声でゆっくり話す練習をたくさんしたから、はっきり言えるようになった！交流が楽しみだな。

教師の願い

- 自信をもって思いや考えを伝え合ってほしい。
- 多様な人とつながる学習場面を創出したい。

<課題>

- 初めてオンラインで授業を行う際は、機器操作や授業の流れ、留意点について丁寧な打合せが必要である。
- 協働的な振り返りの際はペアでの振り返りの前に個人の振り返りを入れることで、自身の振り返りの変化がより実感できるようになるだろう。